

所属	人間社会学部・一般教育等	職名	教授	氏名	久永 明
----	--------------	----	----	----	------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

1979年九州大学大学院医学研究科博士課程（衛生学専攻）修了。九州大学医学部助手、講師として勤務後、1991年本学に着任。

これまで環境保健、公衆保健、環境科学を主な研究分野としており、ライフワークとして重金属、亜金属の環境や生体への影響を中心に研究している。特に、水質関連項目（有機物、無機物等）に関連した「生活系等排水の流入河川への影響について」、および半導体素子など多用されている「ヒ素・アンチモン等半金属の生体影響について」、それぞれの関連性について実験学的に検討してきている。

最近では、本学の地域支援事業として、2008・2009年度地方の元気再生事業（内閣府）「世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生プロジェクト」を中心に総合調査を実施している。

## 2. 研究業績

### <論文>

#### ①最近の著書・論文

- ・田中哲也、久永明、神谷英二、四戸智昭、内田若希「福岡県立大学新入学生の学力実態を踏まえた導入教育及び全学共通教育に関する調査研究（第1報）」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第16巻第2号、福岡県立大学、2008年。

#### ②その他最近の業績

##### <調査研究報告書>

- ・田中哲也、久永明、神谷英二、四戸智昭、内田若希「福岡県立大学新入学生の学力実態を踏まえた導入教育及び全学共通教育に関する調査研究：中間報告書」（平成19年度研究奨励交付金対象研究報告書）、2008年3月。
- ・森山沾一、他「世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生プロジェクト報告書」（平成20年度地方の元気再生事業）、2009年3月。
- ・森山沾一、他「世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生プロジェクト報告書」（平成21年度地方の元気再生事業）、2010年3月。

##### <調査報告>

- ・田川地域資源研究会「田川市地域資源マップ」－文化遺産・産業遺産・自然遺産－、2009年3月。
- ・田川地域資源研究会「田川地域資源マップ」－文化遺産・産業遺産・自然遺産－、2010年3月。

##### <テキスト>

- ・「衛生学 講義資料集」、九州大学医学研究院環境医学分野、p7～14、p98～109、2010年10月。

#### ③過去の主要業績

- ・久永明、石西伸（翻訳）『ヒ素』環境汚染物質の生体への影響16、東京化学同人、1985。
- ・N. ISHINISHI and A. HISANAGA: Synopsis of the HERP Studies, in DIESEL EXHAUST and HEALTH RISKS, 235-249, Research Committee for HERP Studies, 1988. 12.
- ・A. Hisanaga, M. Hirata, A. Tanaka, N. Ishinishi, and Y. Eguchi: Variation of Trace Metals in Ancient and Contemporary Japanese Bones, Bio. Trace Element Res., 22, 221-231, 1989.

## 3. 外部研究資金

#### 4. 受賞

#### 5. 所属学会

日本衛生学会（評議員）、日本ヒ素研究会（理事）

日本産業衛生学会、日本公衆衛生学会、日本微量元素学会、日本食品衛生学会、日本大気環境学会、日本分析化学会 各会員

#### 6. 担当授業科目

<学部>

環境科学A・2単位・1年前期、教養演習・1単位・1年前期、環境科学B・2単位・1年後期、公衆保健・2単位・2年前期、地域保健論・2単位・3年前期、ヒューマンエコロジィ・2単位・3年後期

#### 7. 社会貢献活動

- ・田川市環境審議会・会長
- ・（財）飯塚研究開発機構・入居審査委員会・審査委員
- ・麻生飯塚病院・住民医療協議会・委員
- ・福岡県立大学を応援する会・監事
- ・田川ふるさと川づくり交流会・会員（アドバイザー）
- ・福岡県立大学と共に歩む会・会員

#### 8. 学外講義・講演

#### 9. 附属研究所の活動等

- ・生涯福祉研究センター長
- ・福岡県立大学公開講座小部会長